



4つの「あ」 その4 「あんぜん」

今回は、4つの「あ」の最後、「安全」です。交通事故や想定していない出来事による事故など、私たちの周りには危険が潜んでいます。学校でも子供たちが元気に過ごせるためには、危険を避けることを指導しています。具体例を紹介します。

例1…「廊下は走らない」〇〇くんが急いで廊下を走っていたら、曲がり角で□□さんとぶつかってしまいました。□□さんは転んでしまい、ひざをすりむいてしまいました…。

→ 廊下ではゆっくり歩けば、ぶつかったり転んだりする心配がなくなります！



例2…「道路を渡るときは必ず確認する」ある日、△△さんが友達とおしゃべりしながら横断歩道を渡ろうとしました。でも、横から車が来ていて、危うくぶつかりそうに！

→ 渡る前に右・左・右をしっかりと確認すれば、安心して渡ることができます。



また、ルールを守ることの大切さを伝えるには、単なる「守らなければならないもの」だけでなく、「ルールを守れることは素敵」と達成感や誇りを感じさせることや「静かに歩けば、落ち着いた気持ちで次の授業に集中できる」など、ルールを守ることと得られる小さなメリットを意識させることも効果的です。こうした言葉かけをすることで、「やらなきゃダメだから守る」のではなく、「守ることで良いことがあるから守りたい」と思えるようになるはずです！ご家庭でも参考にしてください。



くまなびの日

「くまなびの日」は、子どもが、学校がある平日に、保護者等とともに体験的な学習活動を行う場合、欠席ではなく、「出席停止・忌引等」とする制度です。

御船町では、「くまなびの日」を本年度から本格実施しています。なお、「くまなびの日」の取得を希望される場合、学校への事前届出が必要です。手続きの詳細については、学校へお問い合わせください。

